

Mie LIFE INNOVATION FORUM IN OSAKA

三重県は、平成24年7月に内閣府から「みえライフイノベーション総合特区」の指定を受け、医療・健康・福祉分野で新しい技術や考え方を取り入れて、画期的な医薬品や医療機器等を生み出す取組みを進めています。

その取組みの中で、地域の特性を生かした企業等の研究開発支援拠点「みえライフイノベーション推進センター（MieLIP；みえりっぷ）」が県内7か所に設置されています。

県内7か所の拠点のうち、MieLIP多気、MieLIP鳥羽、MieLIP尾鷲の3拠点は、豊かな地域資源を活用した独自の取組みを行っています。

大阪の人にも知ってもらいたい、三重県の魅力

～「地域の宝」～地域資源活用セミナー

MieLIP 多気・MieLIP 鳥羽・MieLIP 尾鷲に共通するキーワードは、「地域資源」と「ヘルスツーリズム」。現在進行形の取組みをいち早くご紹介し、観光地としての“三重”の新たな魅力についてプレゼンします。

自転車を使った健康づくり事業の開発や、地域の農産品を使った健康・美容商品開発、高校生のアイデアを活かした新しいお茶飲料の開発が進行中。

真珠と海女のふるさとで観光を支える女性たちが地域資源を使った商品と新たなおもてなしを開発中。

世界遺産「熊野古道」を活用したヘルスツーリズムを開発。地域資源である深層水を活用した商品開発も計画中。



対象 地域資源活用や、ヘルスツーリズムに関心のある方
(ヘルスツーリズムを活用したい企業の方、マスコミ関係者 歓迎)

日時 平成26年3月20日(木) 10時～12時

会場 ホテル大阪ベイタワー4階 ベイタワーホール (みえライフイノベーション総合特区フォーラム大阪 内)
(〒552-0007 大阪市港区弁天1-2-1 (ORC200内))

参加費 無料

《プレゼンテーションタイトル》

◎『観光都市鳥羽の新たな可能性と今後の仕掛けについて』

◎『地域資源の再編集～健康をテーマにした多気町の取組み』

◎『熊野古道等を活用したヘルスツーリズム』
(内容の詳細は裏面をご覧ください)

お問合せ

株式会社 三重ティーエルオー (担当:齋木)

TEL:059-231-9822 / FAX:059-231-9829

<http://www.mie-tlo.co.jp/event.html#i20140320>



●スケジュール

1. 10:00～10:40

『観光都市・鳥羽の新たな可能性と 今後の仕掛けについて』

演者:濱口 浩代氏・田畑 詩麻氏
(鳥羽市農水商工課)

“おもてなし”の
最前線で働く、
現役の女将さんも
登壇します!

日本で最も多くの海女が活躍する伊勢志摩地域。その中で、養殖真珠生誕の地として、鳥羽は「きらり輝くまち」を目指しています。

私たちのまちには、「美しい景観」と「豊かな食」があり、平成25年には約470万人の方々にお越しいただいていますが、「健康」「美容」という切り口での新たなおもてなしを展開するため、観光に携わる女性たちが立ち上がり、豊富な海の恵みを活用した化粧品開発に着手しております。今後の鳥羽にご期待ください。



2. 10:40～11:20

『地域資源の再編集 ～健康をテーマにした多気町の取組』

演者:志村 和浩氏
(株)三重TLO 副主任研究員

MTBのスペシャリスト西井匠氏をリーダーにして進めている「里山ヘルスツーリング」や、高校生レストランや高校生国際料理コンクール金賞など、食分野で活躍中の県立相可高校有志たちによる伊勢茶の商品開発。そして日本経営品質賞や環境経営優秀賞を受賞し、継続的な経営革新に取り組む企業として注目を集めている万協製菓(株)による健康・美容商品の開発など、多気町を健康づくりのメッカにすべく取り組まれている事例を担当コーディネーターがお伝えします。



3. 11:20～12:00

『熊野古道等を活用したヘルスツーリズム』

演者:木下 藤寿氏
(NPO法人 熊野で健康ラボ 代表理事)

本年、7月7日、“紀伊山地の霊場と参詣道「熊野古道」”が世界遺産登録10周年を迎えます。尾鷲市では、これら熊野古道を活用したヘルスツーリズムについて、三重大学等と協同で、その健康効果も検証し、プログラム開発をおこなってまいりました。今回、本プロジェクトのアドバイザーであり、第1回ヘルスツーリズム大賞も受賞された健康ウォーキングのカリスマ的存在である木下氏より「熊野古道等を活用したヘルスツーリズム」の取り組みをご紹介します。



総合特区

国の「新成長戦略」実現のため内閣府が設ける制度で、主要産業の国際競争力強化を目指す「国際戦略総合特区」と地域資源を生かす「地域活性化総合特区」がある。

みえライフイノベーション総合特区は全国に41か所ある「地域活性化総合特区」の一つに指定されている(平成26年1月末現在)。

地域資源

法律では地域産業資源として、以下のように定義される。

- (1) 地域の特産物として相当程度認識されている農林水産物
- (2) 特産物である鉱工業品の生産技術
- (3) 地域の観光資源として相当程度認識されているもの。

三重県では、伊勢茶、真珠、尾鷲海洋深層水など136品目、78か所が指定されている。

ヘルスツーリズム

自然豊かな地域を訪れ、そこにある自然、温泉や身体に優しい料理を味わい、心身ともに癒され、健康を回復・増進・保持する新しい観光形態をいう。

地域の特性を活かしやすいことから、地域活性化につながるものと期待されている。